

受講生の受入の方針、受入方策等

【受講生の受入の方針】

高齢化の進展や世帯構造の変化のなかで、介護ニーズが多様化し、より質の高い介護サービスが求められています。そのような介護サービスの中心的な担い手となる人材育成を図るため、必要とされる知識・技術を有する質の高い介護福祉士の養成を行うため、介護福祉士実務者研修課程を開設しました。

働きながら、介護福祉士資格取得をめざす人を対象にしているため、介護福祉士の前に良き社会人の集まりとしたり、また、学ぶ意欲に応えるため、面接授業において、学ぶ意欲の阻害要因を排除するために、「面接授業ルール」を規定しています。

入学に際し、この趣旨を理解いただき、学則、面接授業ルールを順守できる人かどうかを判定して、受け入れます。

【受入方策】

学則第8条から第17条を厳正、公平に遵守して受け入れます。

以上